



いおぎ

だより

令和3年5月号

杉並区立井荻小学校

令和3年4月30日発行 No.646

「努力は必ず報われる」 池江璃花子選手、東京五輪代表おめでとう！

副校長 小瀧 隆雄

井荻小へのメッセージをありがとう！

昨年度、井荻小学校に「家族を大切に、心を大切に、希望を大切に」とのメッセージを送ってくれた池江選手。勇気をいただきました。(その経緯・内容は、昨年度のいおぎだより12月号をご覧ください。本校ホームページに掲載しております。)

厳しい闘病生活を乗り越えて

国際大会で泳げば新記録を出し、金メダル最有力候補として、日本中の期待を一心に受けていた池江璃花子選手。

2年2か月前、血液の癌である白血病に倒れました。命を懸けたつらい抗ガン治療や厳しいリハビリを乗り越えて、プールに戻ってきて、日本中に勇気と希望を与えてくれました。闘病生活中の私の義父を励ましに来てくれた時も、「病気をしてから腹式呼吸で泳げなくなった。タイムが出ない。次のパリ・オリンピックを目指す。」と語っていました。

しかし、先のオリンピック代表選考会を兼ねた日本選手権水泳競技大会で4種目に優勝。東京オリンピックで2種目のリレー代表選手に選出されました。

なぜ、努力は必ず報われたのか

「努力は必ず報われる。」涙ながらに語ったその言葉は、世界中の人々を感動させました。

専門の医師は、「生死にかかる白血病を患い、これだけの短期間に水泳選手として戻ってくことは、ほとんど不可能。しかも、オリンピックの代表選手になるなんて、歴史的快挙、奇跡としか言いようがない」といいます。本当に素晴らしいことです。我が家のように、うれしく感じました。

では、なぜ池江選手の努力は報われたのでしょうか。答えは、井荻小へのメッセージにあると思いました。

池江選手を支えた母の一言

明日をも見えない闘病生活やリハビリ期間を支え

たのは「できるよ。」の母の一言だったといいます。

絶望の淵に落とされた中で、家族に支えられたと感謝していました。同行して来たお兄さんも「家族全員で病気と闘いました。」と当時を振り返っていました。困難に出遭ったとき、支えになったのは家族だったのです。だからこそ、私たちに「家族を大切に」と語ってくれたのだと思います。

また、母の一言を信じて「あきらめなかつたこと」も、今回の奇跡につながったのだと思います。プールに戻ってからも、飛び込みすらできず、他の選手に追いつくこともできませんでした。もう競泳選手はやめようと思ったとき、なぜプールに戻ってきたのか考えたそうです。答えは簡単でした。「水泳が好きだから」

期待に応えるために泳ぐのではなく、好きだから泳ぐ。そう感じた時、自分の泳ぎを取り戻すことができたのだといいます。まさに「心が大切」なのですね。

感謝の心に希望は生まれる

「希望を大切に」言うは易し行うは難し。池江選手がオリンピック出場という夢をもち続けられたのは、支えてくれた家族に、仲間に、多くの人たちに感謝していたからでした。

今生きているということ、泳げるということ、選手でいられたこと、全てに感謝の想いを感じた時、母の言葉通り「できる」という希望が生まれて、力を発揮できたのではないでしょうか。

コロナに負けずに、70周年

私たちも今、コロナ禍という厳しい局面に立たされています。たくさんの制限や生きづらさを感じる毎日ですが、本校は今年70周年を迎えます。

池江選手がくれた「家族を大切に、心を大切に、希望を大切に」とのメッセージを胸に、コロナに負けずに希望をもって充実した一年にしていきたいと思います。感染症対策を十二分にとって、安全で充実した学校教育を目指します。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

5月行事予定

1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	安全指導 地域訪問② B時程 5時間授業 SC
7	金	5時間授業（2～4年） 委員会
8	土	
9	日	
10	月	避難訓練 運動会係活動①
11	火	1年生5時間授業・2年生6時間授業開始 杉並区学力調査（3～6年）
12	水	耳鼻科検診
13	木	眼科検診 SC
14	金	尿検査第一次回収日
15	土	
16	日	
17	月	運動会活動係活動② 心臓検診（1年・該当者） 5時間授業（1～4年）尿検査第一次予備 ★
18	火	
19	水	内科検診（1・2年）
20	木	
21	金	運動会リハーサル・前日準備
22	土	運動会 4時間授業（お弁当なし）
23	日	
24	月	振替休業日
25	火	
26	水	読み聞かせ
27	木	全国学力・学習状況調査（6年） SC
28	金	5時間授業
29	土	
30	日	
31	月	体力テスト始 尿検査二次回収日 クラブ

※SC…スクールカウンセラー来校日

★給食費 引き落とし日

～マスコットキャラクター

決定しました～

70周年記念事業として、児童による公募、投票を経て決定しました。



5月の生活目標

「きまりを守って、楽しい学校を作ろう」

生活指導部 風間 裕子

楽しい学校とは、どのような学校でしょうか。自分だけが楽しいのではなく、全員が楽しいと思える学校です。それは一人一人が「安心して、安全に過ごす」ことが大きな基盤となります。では、どうしたら「安心できる学校」と感じられるのでしょうか。どうしたら、「安全に過ごすことができる学校」と感じられるのでしょうか。「安心・安全」を守るためにには、お互いの約束事やきまりを守ることが必要です。

井荻小にも様々な約束事やきまりがあります。それは、どれもみんなが「安心・安全に過ごすことのできる学校」になるために作られたものです。なぜ、このような約束事やきまりがあるのかを考え、学校生活を送ってほしいです。

考えて行動する人が増えれば、きっと全員が楽しく学校生活を送ることができます。そして、きまりがなくても、みんなのことを考えて行動できるようになることを願っています。

～令和3年度スタートしました～

令和3年度の始業式が4月6日に行われました。校庭に久々の全校児童が整列しました。新しいクラス発表、そして、担任発表に緊張している様子がうかがえました。今年は、創立70周年を迎える節目の年です。今年も一年よろしくお願いいたします。



～入学おめでとうございます～

同日、令和3年度の入学式が行われました。新1年生77名が仲間入りしました。4月9日に1年生を迎える会がリモートで行われました。代表委員会の児童から一人一人が名前を呼ばれ、どの子も元気に返事ができていました。

学校運営協議会（通称CS コミュニティスクールの略）

学校運営協議会は、原則公開制となっています。ただし議題の内容により、一部のみ公開とする場合もございますので、傍聴をご希望の場合は事前に傍聴希望の旨をお知らせください。

【連絡先：副校長 小瀧 3390-3141】